



第58次観測隊員に インタビュー



58次越冬

つちや たつろう
土屋達郎さん

野外観測支援（中部山岳ガイド協会）

（2016年7月現在）



南極では、どんな研究やお仕事をする予定ですか？

観測隊では「野外観測支援」という仕事をします。

普段は登山ガイドとしてお客様を山にご案内する仕事をしています。その山の経験を生かして、南極という
苛酷かこくな自然の中で起こる可能性のある様々な危険から、観測隊員の皆様の安全を守るのが私の役割です。



観測隊員にえられたときの気持ちをおしえてください。

ウチの奥さんと抱き合って跳びはねて喜びました。



観測隊員としての抱負をおねがいします。

野外観測支援隊員として、観測隊の皆様が事故やケガの無いよう全力を尽くします。

私は研究者ではなく、登山ガイドというアウトドア活動のプロとして南極へ行きます。

南極へ行く方法は色々ありますね。